

令和5年12月12日

国立市議会議長 高柳 貴美代 様

提出者	上村 和子
〃	関口 博
〃	藤田 貴裕
〃	稗田 美菜子
賛成者	矢部 新
〃	小川 宏美
〃	望月 健一
〃	古濱 薫

議案の提出について

議員提出第 7 号議案

### 立川飛行場周辺自治体連絡会による要請書の履行を求める意見書（案）

上記の議案を次のとおり、地方自治法第99条及び会議規則第13条の規定により提出します。

## 立川飛行場周辺自治体連絡会による要請書の履行を求める意見書（案）

2023年11月29日に鹿児島県屋久島の沖合において、米軍横田基地所属のCV-22 オスプレイ1機が墜落し乗っていた米兵8名全員が死亡する事故が起きました。今回の事故でお亡くなりになった方の御冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、御遺族並びに関係者の皆様に対し哀悼の意を表します。

陸上自衛隊V-22 オスプレイについては、2023年2月1日に立川飛行場へ初めて飛来して以来、計3回の訓練飛行があったほか、本年8月には訓練のため陸上自衛隊木更津駐屯地を離陸した後、航空自衛隊静浜基地に予防着陸した事案がありました。またこれまでオスプレイの事故や予防着陸の事案により米軍であれ陸上自衛隊であれ、オスプレイそのものへの心配や不安は周辺住民にとっては解消ができないままである中、今回の事故原因が機材の不具合の可能性があり、もしこのような事故が市街地で起きたならどれほどの惨事を招くのか、住民の不安は頂点に達しています。

陸上自衛隊木更津駐屯地における陸上自衛隊V-22 オスプレイについては、整備点検を徹底されていることは承知しています。また今般の事故を受け事故の状況が明らかとなるまでの間はその飛行を見合わせるのとことであるとのことですが、立川飛行場については今後も陸上自衛隊V-22 オスプレイの飛来が想定されているため、周辺住民のオスプレイの安全性に対する不安や懸念を踏まえ、陸上自衛隊V-22 オスプレイの運用等について、国立市議会は下記のとおり立川飛行場周辺自治体連絡会による要請書5項目の履行を求めます。

### 記

- 1 米軍CV-22 オスプレイの安全性が確認されるまで、陸上自衛隊V-22 オスプレイの飛行を見合わせること。
- 2 今回の事故の経緯、原因と米軍の再発防止策を踏まえた陸上自衛隊V-22 オスプレイの対応策を明らかにすること。
- 3 陸上自衛隊V-22 オスプレイの点検整備を強化するとともに、安全確保の徹底を図ること。
- 4 上記1から3に関する情報を速やかに提供すること。
- 5 オスプレイに対する立川飛行場周辺住民の不安に対し、国の責任において丁寧な説明を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出するものである。

令和5年12月 日

東京都国立市議会

提出先 内閣総理大臣、防衛大臣、北関東防衛局長